

## マガジンハウス、電通の協力のもと、 70周年記念事業「Oliveプロジェクト」を発足。

株式会社マガジンハウス（社長：石崎 孟）は、マガジンハウス70周年記念事業のひとつとして、「Oliveプロジェクト」を立ち上げます。

マガジンハウスは設立以来、平凡、anan、POPEYE、BRUTUS、Hanako 等 日本の雑誌文化をリードする雑誌を作り続けてまいりました。そして、会社設立70周年をむかえる2015年の記念事業として、今、改めて雑誌<Olive>がもつ「時代性」や「共感性」に着目し、「Oliveプロジェクト」に取り組みます。

雑誌<Olive>は1982年に創刊され、2003年までの約20年間にわたり、若い女性向けのファッションからカルチャーまで幅広く取り上げたライフスタイル雑誌でした。<Olive>は、それまでの女性誌では類を見ない新しいスタイルを提案し、その読者は「Olive少女」というひとつのブランドとして存在していました。当時の読者は、現在ではカルチャーや流行の発信源として、社会的な影響力をもつ大人の女性に成長し、「元・Olive少女」という独特のクラスターとして存在しています。ファッション・カルチャー業界では、休刊後10年を過ぎた今でも<Olive>の名前や話題を耳にすることが少なくありません。

そんな<Olive>と、「元・Olive少女」たちがもつ社会への意味を再考し、それを形あるものとするために、電通をマーケティングパートナーに迎え、本プロジェクトをスタートすることになりました。

まずは、2014年9月24日（水）に「Oliveプロジェクト」としてソーシャル上にオフィシャルページを立ち上げ情報発信を行います。また、今なぜオリーブか、といったテーマでこのプロジェクトと連動した形のイベントも予定しています。

2015年3月には、雑誌<GINZA>の別冊付録として<Olive>特別号を発行いたします。特別号には、スーパーバイザーとして淀川美代子氏（現『MAISHA』編集長、元『Olive』編集長）や、ゲストエディターとして岡本仁氏（現ランドスケーププロダクツ、元『relax』編集長）ほか多数のクリエイターも迎える予定です。

### ■ 「Olive」特別号の概要



1. 発行：株式会社マガジンハウス
2. 編集長：中島敏子（GINZA編集長）
3. マーケティング&コミュニケーション：電通
4. 媒体概要：  
2015年3月12日発売<GINZA>別冊付録  
(100P程度を予定)

「oliveプロジェクト」facebookページ 公式アカウント



<https://www.facebook.com/olivemagazineproject>

